

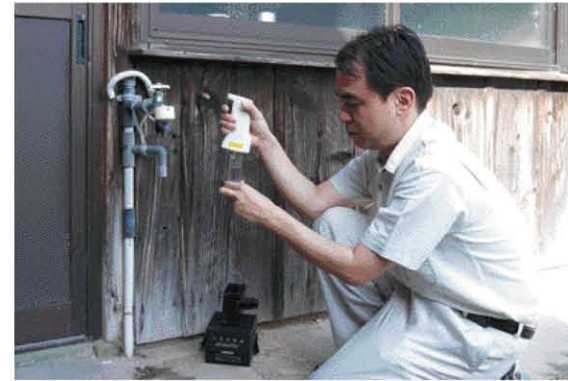
安心・安定をお届けするために ENSURING A STABLE WATER SUPPLY

安全で良質な水道水を供給します

- ◆ 水質管理計画を策定し、徹底した管理で水質向上に取り組んでいます。



● 中央監視室で全施設の運転状況を監視



● 毎日蛇口から出る水を水質検査

施設の適切な維持管理を継続します

- ◆ 施設の定期点検の継続と、図面管理の充実に取り組んでいます。



● 送水管の定期的点検



● マッピングシステムによる管路管理

効率的な施設整備を推進します

- ◆ 配水管のネットワーク化に取り組んでいます。
- ◆ 施設の延命利用と計画的な更新に取り組んでいます。



● 配水管のネットワーク化に伴う配水池の新設

● ろ過池の改修工事



● 浄水場の更新工事

水害・災害に負けない水道を目指して

淡路の水道の歴史は、渇水とのたたかいであったといっても過言ではありませんでしたが、現在では、島内でのダム開発と明石海峡大橋に添架された送水管により、安定した送水が可能となっています。しかし、これからは、近年の気象変化や今後30年以内には、50%の確立で発生することが予測されている南海地震等の大地震に負けない水道を築いていく必要があります。

淡路広域水道企業団では、管路の耐震管路への布設替、また、浄水場、配水池等の施設の耐震診断・耐震化工事を実施して安定供給をめざしています。



● 耐震診断のようす



● 渇水により299日間に及んだ断水



● 耐震補強工事予定浄水場

災害時の対策

